

2012年7月6日

お客様各位

〒102-0085 東京都千代田区六番町6
勝永六番町ビル
日本ストラステクノロジー株式会社

**ftServer 対応 Red Hat Enterprise Linux 製品保守
ライフサイクル終了後のご案内内容一部変更のお知らせ**

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。レッドハット社からの各リリース・サポート終了後のアナウンスに伴う、弊社保守契約につきまして、一部変更が入りましたのでご案内申し上げます。

敬 具

- 記 -

1. Red Hat Enterprise Linux サポート終了について

Stratus ftServer 対応 Red Hat Enterprise Linux (以下、RHEL)の製品保守は、レッドハット社よりアナウンスされるサポート終了日に準じます。

[レッドハット社参考サイト]

<https://access.redhat.com/support/policy/updates/errata/>

2. Stratus ftServer 対応 RHEL 製品保守について <変更箇所>

Stratus では RHEL の延長ライフサイクル「Red Hat Enterprise Linux Extended Life Cycle Support (ELS)」に対応致します。有効なサブスクリプションをお持ちのお客様は、この Extended Life Cycle Support オプションの下、2015年2月28日までフル・サポート致します。

当サービスは、保守サービスのオプションとしてご購入頂きます。

Stratus Order ID	オプション名	価格
S0667-ELS	Red Hat Enterprise Linux 4 Extended Lifecycle Support	50,000 円

対象リリース：

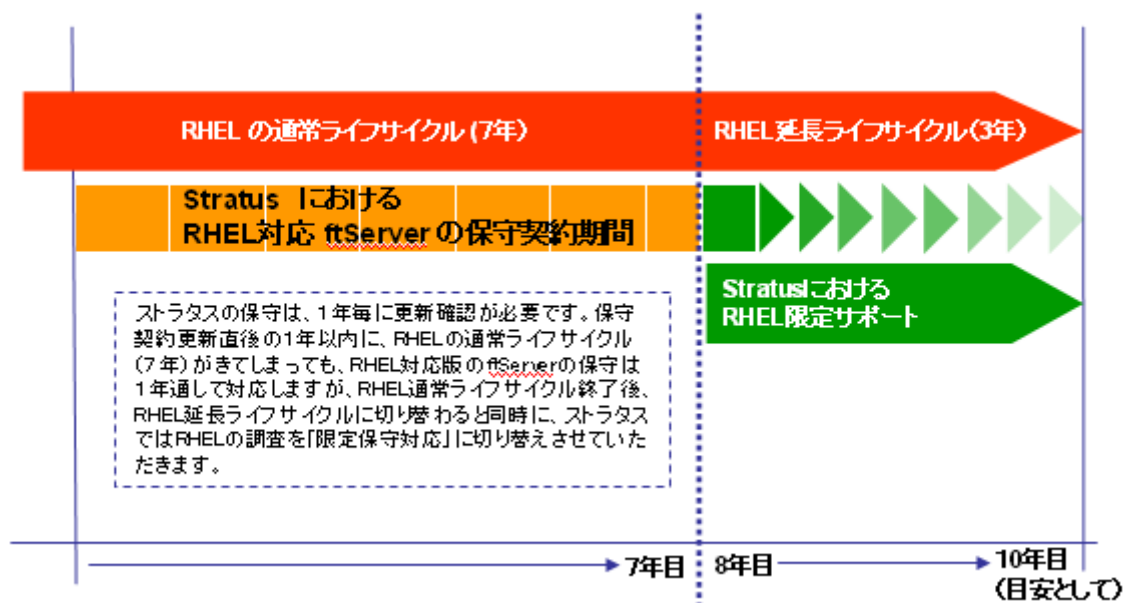
- Red Hat Enterprise Linux AS 4
- Red Hat Enterprise Linux ES 4

3. RHEL サポート終了後の Stratus 保守体制について

Stratus では RHEL 製品サポート終了後、ELS オプションを必要としないお客様向けのメニューもご用意しております。その場合、RHEL に関わる調査は限定保守対応(注1)となります。

(注1) 最善の努力で解決の提示をおこなうものとするが、いかなる問題であれ、当該リリースでの修正版の提供はなされず、最新版での修正提示もしくは回避策の提示努力がなされるものとする。

RHEL の通常ライフサイクル(7年)の終了日が、ftServer の保守期間内に満たない時期(1年に満たない時期)に訪れても、ftServer の保守契約期間は1年間となりますので、RHEL 対応版 ftServer の保守契約は、1年間でご契約ください。この場合におきましては、保守料金に変更は生じません。尚、RHEL の通常ライフサイクル終了後、RHEL 延長ライフサイクルに切り替わると同時に、ストラタスにおける RHEL 調査は、限定保守対応となります。



ftServer 本体の製品保守終了日 (EOS) を過ぎた契約につきましては、自動更新を行っておりませんので、現行どおり、ご契約更新の意思確認と ELS ご購入の確認が必要になりますことを、ご了承願います。

###

ご不明な点がございましたら、弊社営業担当者ないしは、下記に記載致しておりますカスタマーサービス本部サービス推進部までご連絡頂きますようお願い致します。

お問い合わせ先

日本ストラステクノロジー株式会社
 カスタマーサービス本部 サービス推進部
 E-mail: Japan_Customer@stratus.com